

# はなぞの

令和4年度  
花園小学校だより  
2月号  
2023年1月31日

## 「つむぐ花園」

教頭 入江 由美子

2月4日は「立春」。古代中国の暦にある立春、立夏、立秋、立冬の「四立(しりゅう)」の一つです。四つの季節を分ける節分はつまり四つあるわけですが、春から一年が始まるとされているので、立春の前日の節分は、大晦日のような大きな区切りの日として今も残っているそうです。2月は一年の中で最も寒さが厳しい、冬真っ盛りの印象がありますが、梅の花が咲き始めるなど、わずかに春の気配を感じ始めるころでもあります。

先日1月16日からの五日間、「平和資料館in花園」が校内の一室に開かれました。この一年間、社会科の学習を基に、平和について学んで来た六年生が、修学旅行で訪れた広島でその学びを深め、「伝える」という大きな役割を自覚して手掛けたものです。学校HPでも紹介していますが、資料館を運営している六年生児童にインタビューすると、彼らの思いが強く伝わってくる言葉を数多く聞かせてくれました。特に、被爆体験の語り部の方から直接お話をお聞きしたことが、とても印象に残っているようでした。そのことをどうしても伝えたい、伝えなければ、と企画した資料館で、一年生から五年生までの児童に呼びかけたり話しかけたりしている六年生に、世代をつなぐ姿を見ました。

これまでの六年生も、花園平和資料館を開いてきました。今の六年生の記憶に残って来ているのは間違いありません。そうやって、過去の六年生から受け継いだもの、広島の方から受け取ったメッセージ、それらを、今年の六年生も下級生につなぎました。こうして考えていくと、やはり、人と人とのつながりの中で経験したものが、人をつくっていくのだと思います。

西明石駅南の広場で、阪神淡路大震災の追悼集会が毎年1月17日に行われていますが、今年は「つむぐ」という文字をキャンドルで表しておられました。世代をつなぎ、つむぐことこそ私たち人間の人間らしい営みなのだと思います。今小学生の花園っ子たちが、自分と他者を大切につなぎながら、未来をつむいでいけるような「つむぐ花園」を地域とともにつづいていく。一年の始まりの春の節分に、改めてそのような誓いを立てたいと思います。



## 2月行事予定



日	曜	週	行事予定
1	水	B	図工展 代表委員会 SC来校
2	木		ALT来校
3	金		↓ 図工展作品搬出
4	土		
5	日		
6	月	A	
7	火		心のふれあい日 ALT来校
8	水		クラブ活動(1・2年14:25下校、3~6年15:30下校) 入学説明会
9	木		ALT来校
10	金		
11	土		建国記念の日
12	日		
13	月	B	
14	火		心のふれあい日 ALT来校
15	水		花園集会 子ども安全の日 SC来校
16	木		授業参観(2・4校時) ALT来校
17	金		児童会選挙
18	土		
19	日		
20	月	A	
21	火		心のふれあい日 ALT来校
22	水		
23	木		天皇誕生日
24	金		
25	土		
26	日		
27	月	B	
28	火		心のふれあい日 ALT来校

3月の主な予定・・・8日(水) 花園集会(6年生を送る会)  
 20日(月) 給食終了日、大掃除  
 23日(木) 卒業式  
 24日(金) 修了式